



The Star in the West

東京西ワイズメンズクラブ会報

THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

THEY'S MEN'S CLUB OF TOKYO-NISH(03)3 20 2-0 3 4 2

c/o TOKYO YMCA YAMATE CENTER, 2-18-12 NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO 169-0051, JAPAN

国際会長主題 「より良い世界のために、共に」
アジア会長主題 「大きなインパクトを起こそう」
東日本区理事主題 「ワイズの方向性を見極める」
「ユースエンパワーメントをYMCAと共に」
あずさ部部長主題 「未来のために行動しよう」
東京西クラブ会長主題 「居心地の良いワイズライフを楽しもう」

2025 年 5 月号

NO 584

それから、イエスは言われた。
「全世界に行って、すべての造られたものに福音を述べ伝えなさい」
マルコによる福音書16章15節

地域活動の楽しい思い出

神谷幸男

会社勤めをしていた頃は地域活動など全く意識の中になかったが、仕事を後輩に引き継ぎ始めてからは多少時間的に余裕ができるようになって、それまでは名を連ねてはいたが何もしていなかった地域ボランティア団体のミーティングに時々顔を出すようになった。

ちょうどそのころ、今まで同団体の先輩が担っていた杉並区の「ボランティアセンター（杉並区社会福祉協議会の下部組織）」の運営委員の後釜に推挙され右も左も判らぬまま着任した。

そこでは毎月の定例運営委員会の出席、いくつかの実行部会への出席と企画、運営等実務作業に関わった。これらは概ね短期作業であったが、同センターの機関紙

「ハローボランティア」（後に改称して「ボラン・テ」）の編集に関わるようになり、これは長期にわたった。同機関紙の読み物の1つに区内で活動しているボランティア団体の活動紹介があり、そのために担当者が交代でその団体の設立者、主催者、活動者達等の訪問、活動現場の見学等取材に当たる。

弁当の配食、子ども食堂、介護活動、病院のガイド、日本語塾、小中生の学習塾、子育て支援、保育支援、子どもの遊び場、サッカー塾、音楽教室、絵画教室、公園等での花壇管理、ゴミ拾い、グラウンドの芝管理等々比較的大きな団体からこじんまりグループ等様々な分野の人との交流があり、人柄、主張、活動意義、仲間集

め、資金集めの苦労ばなし等、私自身の新たな開眼あり、で大変楽しいことであった。また、運営委員と言え、個人的に参加している人、大部分はボランティア団体に属している人だったが、大きな施設（病院、幼稚園、保育園、宗教団体、活動団体）から派遣されている人たち 20 数人からなっていて毎年入れ替わりもあったが、彼らとの交流は彼らの人柄、キャリア、見識とに触れることができたことは楽しいことであったし、また大変貴重な経験であった。

しかし、今はこれらの人たちとの交流はなくなったが、時の流れでやむを得ないことでもある。



クラブ役員

会長 神谷 幸男
副会長 本川 悦子
書記 村野 絢子
会計 篠原 文恵
担当主事 横山 弥利

4 月の記録

在籍者数 12人	武蔵野多摩 4人	ニコニコ 7,180 円
	たんぽぽ 3人	クラブファンド 0 円
出席者数 11人	ビジター 1人	ファンド残高 44,715 円
メンバー 0人	ゲスト 2人	ホテ校ファンド 4,500 円
出席率 100%	出席者合計 22人	ホテ校残高 59,495 円

5月合同例会のご案内

強調テーマ：LT、ユース

新緑の美しい5月となりました。木々の新芽は元気を与えてくれます。

今月は東京武蔵野多摩クラブが担当での開催です。東日本区次期理事・山下真さん（十勝クラブ）をお招きして次期の活動についてお話しいただき激励していただきます。

日時：5月8日(第2木) 18:30～20:30

会場：東京YMCA山手センター 303号室

会費：1,200円

HAPPY BIRTHDAY

11日 横山 弥利

18:30～

受付 山口直樹 篠原文恵
司会 宮内友也

会食 ー 同

19:00～

開会点鐘

東京武蔵野多摩クラブ会長 渡辺 大輔

いざたて ー 同

聖書朗読・祈祷

開会挨拶・ゲスト・ビジター紹介

卓話 「次期の活動方針」

東日本区次期理事 山下 真さん

ハッピーバースデー 渡辺 大輔

ワイズ報告 各 会 長

YMCA報告 各担当主事

ニコニコ ー 同

閉会点鐘

東京たんぽぽYサクラブ会長 小原史奈子

記念集合写真撮影

熟年イギリス留学体験談 ー4月合同例会ー

4月の合同例会は東京西クラブがお当番です。

今年から東京たんぽぽクラブと東京西クラブは主事さんが交代をしました。東京たんぽぽクラブは望月温さん、東京西クラブは波々壁賢さんです。お2人とも例会に出席されました。

神谷会長の開会点鐘があり、食事をしてから19時にハイブリットで卓話が始まりました。

卓話者の首藤真理子さんは昨年イギリスに熟年語学留学をされ、その動機と語学学校の様子、滞在したホームステイの様子を話されました。

質問の応答が終わった後は、いつものようにYMCA報告、会長報告、ハッピーバースデーと進み、渡辺大輔・東京武蔵野多摩クラブ会長の閉会点鐘で例会はおわりました。

出席者：＜メンバー＞宮内・山口・渡辺（東京武蔵野多摩）、小

原・服部・望月（東京たんぽぽ）、石井・大野・神谷・河原崎・篠原・高嶋・本川・村野絢・村野繁・吉田・横山・波々壁（東京西）、＜ゲスト＞首藤真理子・木村禮子、＜ZOOM＞江夏一彰（東京武蔵野多摩）、花輪宗命（東京八王子）

ー4月事務会報告ー

日時：4月24日（木）

16:30～17:55

会場：阿佐谷地域区民センター

第8集会室

出席者：大野・神谷・篠原・本川、村野絢・村野繁

＜報告事項＞

◇4月例会報告

◇4月会計報告 いずれも承認

◇次期以降における定款の変更の概要説明

＜協議事項＞

◇ブリテン5月号、6月号の相談

◇次年度クラブ役員・担当決定：

会 長 神谷幸男

副会長 本川悦子

書 記 村野 繁

会 計 篠原文恵

ブリテン担当、編集：

奇数月 神谷幸男

偶数月 篠原文恵

同、製販 篠原文恵

同、印刷 本川悦子

◇集会等予定出席者：

第3回あずさ部評議会：

本川悦子、篠原文恵

東日本区大会：

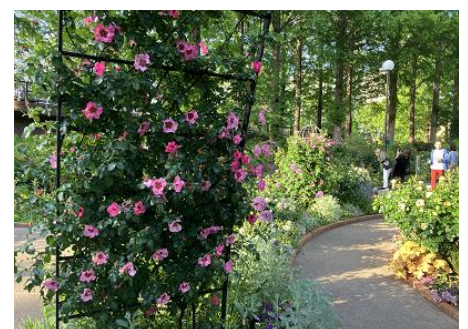
神谷幸男、篠原文恵、高嶋美

知子、村野絢子、村野繁

DBC京都ウェストクラブ45周年記念例会：

神谷幸男、高嶋美知子

（書記代理 神谷幸男）



練馬区・光が丘バラ園にて

日々の中から 希望の巡礼者

村野絢子

数日前に母校の名古屋の南山高校から同窓会の会報が届いていた。昨日テレビで、ローマ法王フランシスコ教皇様が 88 歳で亡くなられたことを報じていた。

今朝その会報を見ていると南山の後輩にあたる「東京大司教の菊地功さんが、昨年 12 月 6 日に枢機卿に任命された（日本国籍の歴代 7 人目）」記事が載っている。歴代の殉教者達の流した、血の色を表す真っ赤な聖服を身にまとい、同じ赤のピレッタ帽を教皇様から被せていただくのが枢機卿叙任の印だという。

以前、母校に呼ばれた菊池功さんは生徒たちにある体験を語った。菊地さんは司祭になって最初に赴任したガーナに 8 年。帰国後すぐ、その前年に起きたルワンダの虐殺事件で周辺国に多くの難民が生まれた。国際カリタス（国際 NGO。カトリック教会としての人道的援助活動を支援）が難民

キャンプの運営をしていたのでカリタスジャパンからアフリカを知る菊地さんに要請があり、コンゴに行き国連との交渉にあたっていた。ある晩、武装集団によってルワンダからの難民 30 人以上が目の前で射殺された。一緒に生活していた神父は難民と逃げてきたルワンダ人だったが、銃撃戦の時姿が見えなくなり、後から皆に連れてこられると、自分が外に立って襲撃の標的になっていたというのだ。外国人の菊地さんたちを巻き添えにしてはならないと、「友のために命を捨てる。これ以上の愛はない」という聖書の言葉を笑顔で貫く神父の覚悟を忘れられない

2015 年教皇フランシスコは「地球と貧しい人々の叫びに耳を傾けなさい」と初めて気候変動について言及された。神からの恵みである自然や万物に感謝して「ともに暮らす家である地球を大切に」とキリスト教的な教えから環境問題に取り組まれている。

最近はミャンマーのクーデター、ウクライナやガザでの戦争状

態が起き、多くの人の命が奪われるという絶望感が支配する世の中になっている。

この不安定な中で、名誉や富の希望ではなく、キリストによる救いの希望を持つことが重要だとして教皇様は「希望の巡礼者」を発表した。食料・医療など外部からモノを持ってきて支援することはできても、絶望の中にある方々に将来を生きる希望だけは与えられない。だからこそ誰かがあなたのことを心配して見ていますよという想いを伝えていくことしかできない。

どうにかして一緒に歩んでいきましょうと教皇様が強調されるのはそこで、現実によく見合ったテーマだと思う。



YMCA Today

■ホテル学校は 4 月 14 日より新学期が開始。1 年生は毎週 2 回ホテルで授業が行われます。ホテルニューオータニでは宿泊部門、ホテルメトロポリタンでは料飲（レストラン）部門の授業が行われ、現役ホテルマンが直接指導し、実戦感覚もどんどん磨かれていきます。2 年生は 2 月にスタートした就職活動が好調です。インハウンドの回復基調や新規ホテルの開業予定も多数あり、企業の採用意欲は非常に高く、現在 76 人中、既に 51 人（67%）が内定を得ました。

1 年生は基礎学習を、2 年生は選択授業で将来を見据えた専門性を磨いていきます。新しい学校生活のスタートをスタッフ一同しっかりサポートしていきます。

■ミャンマーで 3 月 28 日に大規

模な地震が発生、ミャンマー YMCA から日本 YMCA 同盟に緊急支援要請がありました。全国の YMCA で「ミャンマー地震緊急支援募金」をスタート。東京 YMCA では 4 月 17 日に高田馬場駅周辺で街頭募金を実施した他、各地域で募金活動を行い、また東京 YMCA と交流のあるネピドー YMCA と直接連絡を取り、日本 YMCA 同盟と連携しながら支援を行っていく予定です。

■外国にルーツのある子どもたちの支援活動のためのクラウドファンディングが 4 月 18 日に終了。目標額 250 万円に対して 149 人から 3,115,000 円が寄せられました。また、様々な背景を持つ子どもたちに YMCA のプログラムを提供するクラウドファンディングを用いた「YMCA 子ども未来応援サポーター」の開始に繋がっ

ています。

■4 月 10 日、「第 34 回チャリティーゴルフ大会」が PGM 総成ゴルフクラブ（成田市）で開催され、21 組 78 人が参加しました。益金約 45 万円は能登半島災害復興支援募金及びフレンドシップファンズとして用いられます。

担当主事代理 波々壁 賢

編集後記

リマインドしなかったに拘わらず原稿をお寄せ下さいまして有難うございました。

今月は企画の発表、原稿依頼が遅れてできず、内容が貧弱となってしまうと、まことに申し訳ありませんでした。それなりの事情があったにせよ、次回からはこのようなことがないように、猛省しています。

(S.K.)